

平成29年7月14日

関係各大学長
関係各大学大学院研究科長
関係各大学学部長 殿
関係各機関の長

国立大学法人お茶の水女子大学長
室 伏 きみ子 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、本学では、下記のとおり教育学分野を担う教員を公募いたします。

つきましては、貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

なお、本学は人事・給与システムの弾力化のための年俸制を導入いたしました。この公募はこれに基づくものです。

敬具

記

1. 職名及び人員 助教(Assistant Professor)又は講師 (Lecturer) 1名
(常勤、年俸制、任期5年：ただし任期途中でテニユア審査を実施)
2. 所属 お茶の水女子大学 基幹研究院 人間科学系
3. 勤務場所 お茶の水女子大学
東京都文京区大塚2丁目1番1号
最寄り駅：東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅又は有楽町線護国寺駅から徒歩7分
4. 専門分野 教育学
5. 主な担当科目 (学 部) 教育科学コースの必修科目 (分担)、自身の専門領域の概論・演習、
教職課程科目 (下記の①及び②)
①小学校のいずれかの教科の指導法に関する科目
※担当科目について、過去5年以内に文部科学省の教職課程認定を受けている、又は教職課程認定の審査基準に必要な研究業績を十分に有すること。
②特別活動、生徒指導、教育相談、進路指導、特別支援のいずれかに関する科目
(大学院) 教育科学コースの必修科目 (分担)、自身の専門領域の演習
6. 職務内容 (1) 専門分野における教育・研究及び社会貢献
(2) 大学における管理運営業務
7. 応募資格 (1) 博士の学位を有する方 (又はそれと同等以上の研究業績を有する方)
(2) 大学院の研究指導 (研究指導補助) ができる方
(3) 専門分野に関する教育及び研究の十分な経験と実績を有する方
(4) 教育学の幅広い分野の基礎教育を担当できる方
(5) リベラルアーツの精神を有し、それを教育として実践できる方
(6) できれば英語でも授業ができる方
8. 採用予定日 平成30年4月1日以降手続き完了日 (可能な限り早い時期)。任用期間は、手続き完了日から5年 (任期途中でテニユア審査を実施する。)
なお、採用日の前に本学と雇用契約があった者については、国立大学法人お茶の水女子大学職員就業規則第4条第4項の規定に基づき年俸制を適用して雇用する教員の就業に関する規則 (以下「年俸制適用教員の就業に関する規則」という。) 第5条第4項の規定により、直近の有期雇用契約終了日から、契約のない期間が一定以上経過していない場合は雇用を制限することがある。

9. 就業時間 8 時 30 分～17 時 15 分（月曜日～金曜日）を基本とする裁量労働制とする。
（上記時間は休憩時間 60 分を含む。）
10. 休日・休暇 国立大学法人お茶の水女子大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。
休日：原則として土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。
休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇
11. 給与 本学規定（年俸制適用教員の就業に関する規則）に基づき支給する。
（基本年俸を 12 月で割った額を毎月支給）
税金及び福利厚生費（雇用保険料、共済組合掛金）の自己負担分を控除する。
12. 手当 本学規定（年俸制適用教員の就業に関する規則）に基づき、通勤手当、入試業務手当及び超過
勤務手当を支給する。なお、期末・勤勉手当の支給はなし。（ただし、通勤距離が 2km 未満の
場合は、通勤手当を支給しない。また、採用日が月の中途の場合、通勤手当は翌月から支給す
る。）
13. 退職手当 なし。
14. 加入保険 労災、雇用保険、文部科学省共済組合に加入する。
15. 提出書類 (1) 履歴書（写真貼付、押印、学歴・職歴・受賞歴・所属学会・住所・E-mail アドレス等を明
記のこと）
(2) 研究業績一覧（著書、論文（審査の有無別）、招待講演、学会発表、その他に分類
すること）
(3) 主要な論文等の別刷り又は写し（最終の学位取得にかかる論文（出版した場合は著書）を
含めて 5 点以内 業績一覧中に○印を付すこと）
(4) 女子大学に教員として就職することへの抱負（1,000 字程度）
(5) 本学で行おうとするリベラルアーツ及び専門教育とこれまでの教育実績（合わせて 2,000
字程度）
(6) グローバル女性リーダーの育成についての抱負（1,000 字程度）
(7) これまでの研究概要及び着任後の研究計画（合わせて 2,000 字程度）
(8) これまでの研究費獲得状況
(9) （学位記の写し又は）修了証明書若しくは学位授与証明書
(10) 2 名の方からの推薦状又は応募者について所見を求め得る 2 名の方の氏名及び連絡先
(11) 返信用葉書（書類受理通知用、宛先明記のこと）
なお、(3)、(10)及び(11)以外は、書式を原則 A 4 判に統一すること。
16. 選考方法 (1) 第 1 次選考 書類審査
(2) 第 2 次選考 第 1 次選考合格者に対してのみ面接審査（平成 29 年 9 月下旬頃を予定）
実施日時等は、第 1 次選考合格者に、第 1 次選考結果と併せて通知します。
なお、面接等に係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。
最終的な選考結果は、本人宛に郵送にて通知いたします。
17. 提出期限 平成 29 年 9 月 6 日（水）午後 5 時必着
18. 提出方法 封筒表面に「教育学分野 教員応募書類在中」と朱記し、提出書類一式を書留又は簡易書
留で郵送（宅配便も可）のこと。
19. 提出先 〒112-8610 東京都文京区大塚 2 丁目 1 番 1 号
国立大学法人お茶の水女子大学長 室伏きみ子宛
20. 問合せ先 お茶の水女子大学基幹研究院人間科学系 教授 米田俊彦
Tel/Fax : 03-5978-5252 E-mail : yoneda.toshihiko@ocha.ac.jp
お問い合わせは、原則 E-mail でお願いいたします。

【備考】

1. 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、提出いただいた個人情報には正当な理由なしに第三者へ提供することはありません。

なお、応募書類は返却いたしません。選考終了後、大学が責任を持って廃棄しますのでご了承下さい。ただし、応募書類の返却を希望する場合は、必ず、返送用封筒（切手等貼付、返送宛先明記）を同封して下さい。

2. 本学は、次世代育成支援対策推進法（第13条）に基づく基準適合一般事業主（子育てサポート企業）として、厚生労働大臣の認定を受けています。「くるみんマーク」は、認定の証です。



「くるみんマーク」